

学校教育目標 心豊かで、たくましく、自ら学ぶ生徒の育成

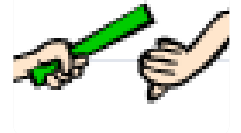
～バトンが引き継がれていきます～

10月31日（木）に認証式が行われました。生徒会役員や専門委員長が3年生から新しいメンバーに引き継がれました。新たに認証された生徒会役員のみなさんや専門委員長のみなさんの決意表明からは、それぞれの思いや使命感が伝わってきました。また、これまで生徒会役員として、また、専門委員長として尽力してくれた3年生からも、1年間の成果や課題、今後の横芝中学校の生徒会活動や委員会活動への思いが語られました。中でも印象的だったのは、一人ひとりから、活動に協力してくれた生徒のみなさんに対して感謝の「ありがとうございました」という言葉があったことでした。リーダーとして活動することは、責任も伴います。また、人一倍時間と労力を必要とします。その中で、周囲に対する感謝の気持ちを伝えることができるということは、とても素晴らしいことだと思いました。

「人を動かすことができる人は、他人の気持ちになれる人である。そのかわり、他人の気持ちになれる人というのは自分が悩む。自分が悩んだことのない人は、まず人を動かすことができない。」 本田技研工業創業者の本田宗一郎氏の言葉です。リーダーとして活動することは、大変なことも多かったと思います。しかし、今後の人生の糧となる貴重な経験にもなったと思います。今までありがとうございました。まだ委員会活動は続きます。1年生、2年生をサポートする立場として、引き続きよろしくお願ひします。3年生から引き継いだバトンを、これからは、新しいリーダーが中心となってより良い横芝中学校を創り上げてくれると思います。



～2学期も残す所あと1ヶ月です～

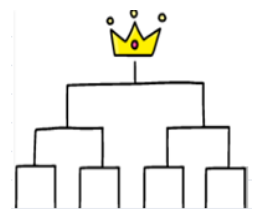


ようやく過ごしやすくなったかと思えば、この所急に寒くなってきました。気がつくくと12月、1年の締めくくりが近づいてきました。振り返るとあっという間だった2学期でしたが、様々なことを経験する中で大きく成長することができたと思います。



部活動

夏の総合体育大会、コンクールで3年生が引退をし、先輩たちの思いを引き継ぎ、新チームがスタートしました。そして、部活動の新人戦、各種コンクール等が行われ、2年生や1年生たちは、これまでは気づかなかったプレッシャーも感じたのではないかと思います。結果ができることなので、必ずしも思い通りにいかないこともあります。大切なことは、それまでの過程と結果から何を学んだか、何をいかしていくかだと思います。個人としてもチームとしても、冬の厳しい寒さを乗り越え、太陽よりも熱く、光り輝く夏を迎えてほしいと思います。



合唱祭

10月18日（金）に芝山文化ホールで合唱祭が行われました。それぞれの学級の思いがホール一杯に響き渡りました。中でも3年生の歌声からは伝わってくるものが大きかったのではないかと思います。1年生、2年生にとって目標とする姿になったと思います。



	1年生「マイバラード」	2年生「COSMOS」	3年生「大切なもの」
A	あさがお	あなたへ～旅たちに寄せるメッセージ～	友～旅立ちの時～
B	OMNIBUS STAR 光年の旅	手紙	青い鳥
C	自分らしく		群青

職場体験学習

第2学年では、10月29日（水）、30日（木）に職場体験学習を行いました。学校を離れ、2日間事業所で働くことで、働くことのすばらしさや社会の規律やマナーの大切さ等を学ぶ機会になりました。また、将来の進路について考えるきっかけになったと思います。

お世話になった事業所

平山バラ園	横芝町役場
カインズホーム 八日市場店	ファミリーマート横芝町店
カスミフードスクエア横芝光店	すき家 126号山武成東店
あづま庵	東京庵
千夏8	すし銚子丸 横芝店
パン de マアム	マクドナルド 126号 八日市場店
ぼんどう太郎 横芝光店	(財)フタバ保育園
ラーメン華小屋	横芝光町立横芝保育所
学校法人 横芝学園横芝まさご幼稚園	カレドニアンゴルフ
上堺小学校	白浜小学校
光小学校	第二松丘園
アンヘアナチュラル東金	



※職場体験学習の写真は、2学年フロアに掲示してあります。三者面談の際にご覧ください。

銀行講話

第1学年では、職業学習会の一環で、11月5日（火）に銀行の方をお招きし、お金のことについてのお話をしてもらいました。働くことの目的の一つに収入を得ることがあります。将来の生活に備えて、どれくらいの費用が必要か等、考えるきっかけとなりました。1年生は、12月10日（火）の5校時と6校時に職業学習会を行います。実際に職業人を招き、働くことの意義ややりがい、思いなどを学べる貴重な機会です。現在は、職業学習会に向けて、グループに分かれて職業調べを行っています。

銀行講話の様子



思春期講演会の様子



思春期講演会

第2学年では、11月15日（金）に、講師に東千葉メディカルセンターの助産師である假屋崎文先生、瓜田ひな先生をお招きし「いのちの大切さ、思春期の体と心」という題で思春期講演会が行われました。講演後の感想では「親に感謝をしたい」という感想がとても多かったです。生徒にとっても、自分自身や家族のことを見つめ直すきっかけになりました。

この講演会で、命の大切さ、十代の心のケアなどを学びました。様々なことが変化し、心が複雑な気持ちになることもあります。その時のケアの仕方が印象に残りました。友達に悩みを打ち明けたり、別のこと(スポーツ)にチャレンジしてみたり、考え方を変えたりすると気が良くなるとおっしゃっていました。これらのことを今後の学校生活に活かしていきたいです。(生徒の感想)

生まれてくるのにもマラソンなどの重い運動をするぐらい体力が必要だったとは知らなかったのも、親に感謝の気持ちをもって生活していきたいし、同じ思いをして生んでもらったクラスメイトも大切にしたいと思いました。(生徒の感想)

講演会で心に残ったことは、自分たちが生まれてくる可能性が奇跡的な確率だということです。今までは、自分を大切にしていなかったところもあったけど、これからはもう少し自分を大切にしていこうと思いました。(生徒の感想)

親の言う事はなかなか素直に聞けなくなってきたので、学校でこのような時間を作ってくれてありがたいです。助産師さんのお話を聞いて、私自身も出産、育児の嬉しかったこと、楽しかったことを思い出して、幸せな気持ちになりました。(保護者の方の感想)

～自分の「生き方」を真剣に考えて、行動する～

現在、3年生は自分の卒業後の進路に向けて一人ひとりが精一杯取り組んでいます。これからの進路を考えると、将来の夢や希望だけではなく、中学校生活で学んだことや経験してきたことも大きく影響を与えたいと思います。1年生で行う職業学習会、2年生で行う職場体験学習、そして3年生が向き合っている進路に関する取組など様々なものがつなげています。3年生は、義務教育の集大成として自己実現に向かいがんばってほしいと思います。1年生、2年生は1年後、2年後の姿をイメージすることも大切だと思います。

3年生の進路に関する主な取組

- 4月・進路説明会
- 7月・三者面談(受験生としての夏休みの過ごし方)
- 8月・高校説明会(主に夏休み)
- 11月・進路説明会
 - ・三者面談(受験校の決定)
 - ・私立推薦希望者校内面接
- 12月・三者面談(受験に向けて)・私立高校出願準備
- 1月・私立高校入試開始・公立高校出願準備
- 2月・公立高校入試(18日・19日)



